

インターシッパへ 事前研修で万全 改善案のプレゼンも

プレゼンテーションで研修先の事業所について改善提案を行う学生 = 5号館秘書実務実習室



3年生 58人 挨拶や応対学ば

金沢学院大学全学就職委員会と就職指導部によるインターシッパ事前研修は六月二十日から七月十四日まで行われ、三年生五十八人が、二班に分かれて各六回の実習を行い、八月の本番に備えました。

七月十四日に行われた第二班の最後の実習では、参加学生がそれぞれ研修に訪れる予定の事業所に対する「顧客サービスの改善への提案」を想定したプレゼンテーションを行いました。

新しい企画やサービス、料金改定などを提案し、担当教員から発表の態度や内容についてアドバイスを受けました。

事前研修ではこのほか、挨拶、言葉使い、電話や来客の応対について指導を受け、ビジネス文書の書き方も学びました。

除細動装置の扱い方を理解

東高校で教員対象の講習会

金沢学院東高校の自動体外式除細動器(AED)講習会「写真下」は七月四日、同校会議室で行われ、参加した教員が、同装置の機能と器具の取り扱い方、注意点などを学びました。

AEDは、心停止患者を電気ショックで蘇生させる医療機器で、昨年七月から一般市民にも使用が認められたことから、東高校がさつそく購入し、万一の事態に備えることになったものです。

金沢学院大学でも同装置を購入済みで、七月中に運動部関係者向けの講習会を開催します。



活躍祈り全校挙げてエール

東高校 全国大会 野球県大会壮行会

八月一日から千葉県内で開催される全国高校総合体育大会(インターハイ)などに出場する金沢学院東高校の選手壮行会は七月十三日、同校体育館で行われ、出場選手は健闘を誓いました。

併せて十五日に開幕する全国高校野球選手権石川大会の壮行会が行われ、野球部のナインが宿願の甲子園出場を目指して精いっぱい戦う決意を新たにしました。

全国大会の壮行会では、相撲、ゴルフ、トランポリン、男女ソフトテニス、女子柔道と、詩吟の藤高春香さんが全校生徒の前に並びました。各部の代表が一言ずつ決意を述べたあと、石田毅四郎校長が「家族、仲間



応援のエールを受け、全国大会での活躍を誓う各部の選手」東高校体育館

東高校体育館に 健闘祈る懸垂幕

金沢学院東高校の体育館西側壁面には、インターハイ



イなど全国大会に出場する五クラブ一人の健闘を祈る懸垂幕が掲げられています。六月の石川県高校相撲選手権で宿敵の金沢市立工業を破った相撲部の勝利を祝う懸垂幕も別途掲げられ、インターハイ、十和田大会、宇佐大会での活躍に期待を寄せています。



石田校長(左)から激励を受ける野球部のナイン

発行・広報室